

令和7年1月10日

各関係大学（研究科）長
各関係機関の長 殿

琉球大学国際地域創造学部長
（公印省略）

教員の公募について（依頼）

このたび、本学部では、下記の要領で教員を公募することになりました。つきましては、関係各位へご周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 教授 1人（年俸制Ⅱ・女性限定）
2. 所属 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
3. 専門分野 データを活用した社会政策・福祉政策分野
4. 担当科目 共通教育科目：現代経済の諸問題（又は、情報科学演習）
学部専門科目：基礎演習、社会政策
貧困に関する新設専門科目（貧困の経済学、社会保障論などの科目）、
データサイエンスに関する既存科目（データサイエンス概論やデータサイエンス初級などの本学の「データサイエンティスト養成履修カリキュラム」対応の科目）
地域・国際実践力演習（ゼミ）Ⅰ～Ⅳ
卒業研究
大学院科目：社会政策論特論、
福祉政策に関する新設専門科目
研究リテラシーなど必修科目、地域共創特別演習Ⅰ～Ⅳ、
政策形成実践演習

※上記の科目全てを単年度で担当するわけではありません。
5. 採用予定年月日 令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期
6. 応募資格
 - ・学位：Ph. D. 又は博士の学位（採用時まで取得見込みを含む）を有する者。
 - ・資格：（1）貧困問題などの社会政策・福祉政策を専門とし、計量経済・統計学を含むデータサイエンスの手法を応用した実証研究に取り組む者。
（2）「数理・データサイエンス・AI教育の全国展開の推進」事業・特定分野校及びダイバーシティ推進校、「大学連携型ソーシャル・イノベーション人材育成プログラム」、ジェンダー協働推進室の取組をはじめ、本学部・大学院地域共創研究科並びに全学の教育・研究・運営に熱心に取り組める者。
 - ・教育（研究）歴：大学の学部卒業者にあつては10年以上、短期大学又は高等専門学校卒業者にあつては12年以上、その他の者にあつては20年以上の

教育又は研究歴を有する者であること。

- ・業績及び実績：上記科目の担当（地域共創研究科の指導教員を含む）として、データを活用した社会政策、福祉政策に関する研究で優れた業績を有する者。
- ・その他：在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。

7. 待遇 雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務、裁量労働制を選択可）
給与：経歴によって算定
（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）
休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 提出書類 (1) 履歴書（様式1）（「書類記入上の注意」を参照のこと）
(2) 最終学歴の卒業（修了）証明書（学位記の写しでも可）
(3) 教育研究業績等調書（様式2）及びすべての研究業績（論文等の抜刷又はコピー）
(4) 教育活動実績の概要（様式3）
(5) 社会貢献・国際連携・管理運営の実績概要（様式4）
(6) 特記すべき事項（様式5）
(7) 大学教育に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
(8) 研究に対する抱負（日本語で2000字程度、様式任意）
(9) 「社会政策」シラバス（本学のシラバス様式をもとに作成すること。）

9. 応募期限 令和7年3月14日（金）午後5時（必着）

10. 応募方法：提出書類を一つに統合したPDFファイルとし、JREC-IN Portal Webより応募ください。※JREC-IN Portal Web応募を利用した応募ができない場合や応募書類が20MBを超える場合は、琉球大学人事企画課任用係（jnninyo@acs.u-ryukyu.ac.jp）までご連絡ください。

11. 照会先 琉球大学 国際地域創造学部・国際地域創造学科・経済学プログラム
担当：教授 瀬口 浩一
TEL (098) 895-8221
メール：osoguchi@grs.u-ryukyu.ac.jp

12. その他

- ・本公募は女性限定です。
 - また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。
 - ・琉球大学の教員の定年は満65歳です。
 - ・本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」、「5. 診療（医学部、医学研究科及び病院に限る）」について業績評価の対象となります。
 - ・提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
 - ・本学と沖縄県教育委員会との人事交流に基づいて本学に着任している大学教員及び附属学校教員は、人事交流による在任中に応募することはご遠慮下さい。
 - ・書類審査後、対象者に対し面接（模擬授業を含む）を行います。その場合の旅費は、自己負担となりますのでご了承ください。
 - ・琉球大学では若手研究者・外国人研究者の積極的な応募を歓迎します。
 - ・琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。
- ※琉球大学国際地域創造学部では、昼間主コースと夜間主コースが設置されており、両

方のコースで科目を担当します。